



第90号

発行

2010年

6月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

☆ ホームページは → 本郷ふじやま公園 → 検索

ふじやまの七夕祭り



7月7日、七夕の夜は、天の川を隔てて輝くわし座の1等星アルタイル（牽牛星）彦星と、こと座の1等星ベガ（織女星）織姫が一年に1度だけ逢うことを許された夜と言われています。



全国的には、短冊に願い事を書き葉竹に飾ることが一般的に行われており、このような風習は、江戸時代から始まったもので、日本でしか見られないそうです。古民家でも、7月3日から7日の間、縁側に立てた笹竹に、来園された皆さんの願い事を書いた短冊を結びます。一年に1度だけ、わたしたちもこの幻想的な世界に酔いしれませんか。七夕祭りについては4面で詳しくお知らせしています。

○流しわんこソーメン（ソーメンをおわんに入れて流します）7月4日(日) 11時～12時
先着100名 200円（雨天中止）

○竹細工（風車、七夕のミニ笹飾り、巻き簾をつくります）7月4日(日) 10時～12時



◆平成22年5月来園者数 団体グループ来園状況

来園者数：2,643名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
8日(土)	淡彩ちがさき	13名
	信光社+区役所	12名
10日(月)	南ミズの会	11名
	桂台訪問の家朋	9名
13日(木)	中野保育園	20名
	四木会	24名
	セントケアこすずめ	14名
16日(日)	にじの会	10名
18日(火)	信光社+区役所	26名
	中野幼稚園	150名
	本郷小学校	72名
21日(金)	中野幼稚園	200名
22日(土)	桜井小学校放課後キッズクラブ	12名
26日(水)	小菅ヶ谷プラチナ会	20名
	悠の会	20名
	茅ヶ崎万歩クラブ	5名
28日(金)	中野保育園	152名



休耕していた農園にも一面に芽が出はじめた。

3月にヤーコン、4月はサトイモの種芋を120個、5月初めに数種の野菜の苗も植えられた。主役級のサツマイモの苗は約330本、5月半ばに植えられ元気に育っている。また昨年末に種を蒔き、伸びてきた人気のネギも第2の発育促進床に移植して生育中だ。畑の休耕中は堆肥（落ち葉、牛糞、油粕など）つくりで費やした農芸部会員、秋の収穫祭まで追肥や水撒き等“愛情管理”が注がれる。

作業小屋の建て替え

さつき半ば、いろり塾の頃から約9年間、炭焼小屋として使用してきた作業小屋の建て替えを始めました。里山部会、農芸部会、工作棟部会の人達が集まって朽ちた古い柱を掘り起こし、新しい柱を建てることから作業を始めました。



平均年齢70歳、力強くハンマーを振るう人、柱の根元から何度も何度も土を掘り出す人、またチェーンソーを巧みに扱う人、そして柱の垂直と梁の水平を何度も確認する人など皆さん本領発揮。5時間足らずで6本の柱が立ち上がりました。寛亭と名付けられた作業小屋の下で笑顔と笑い声が早くも聞こえてきそうです。



“汗をふく寛(くつろぎ)の輪に花が咲く”(MH)



みんなしあわせになれるように

● 古民家の花壇に花の種が風に乗って富士吉田から飛んできたのかな？



『いろり辺雑記』から(原文のまま)

かやぶきの 空いっぱいになりて
徳ぶ旧家の懐かしさに似て



古民家 Q&A 「枯流れ」



Q: 古民家主屋西側の日本庭園の枯流れとはなんですか？

A: 枯流れは枯滝とともに日本庭園の一様式である「枯山水」の要素の一つです。枯山水は室町時代に禅宗や北宋画の影響を受けて発達しました。禅宗の自然観である足らざるをもって可とする省略の精神を、庭園において表現したものとされています。枯山水は、「水を用いないで山水の風景を象徴的に表現し、主として白砂と石組みによって構成された庭園」です。すなわち水は白砂によって比喩的に表現しています。後代になって相国寺裏方丈庭園のように、水を使わない枯山水風の庭でありながら流れが大きく掘込んだ様式の庭園があります。この枯流れは建物などの雨水排水を兼ねていると思われます。



旧小岩井家を復元した古民家西側の日本庭園にある枯流れは枯山水の典型的なものとは異なり、溝が掘られ白砂に代わり、ごろた石が用いられています。全長は20m余で、流れの周囲にはいくつかの大小の石が配置されています。枯流れの元は主屋北側庭の側溝に、先端は排水口につながって、実際に水が流せるようになっており、抽象と具象を兼ねていると云えるでしょう。

「さかえグリーンサポーター」の竹林整備!



——区と協働で(株)信光社が登録第1号——
 新しく発足した「さかえグリーンサポーター」制度(※)にもとづいて、5月8日と18日の両日に(株)信光社の人たちが竹林整備に汗を流しました。同社はサファイア生産量日本一、ルチル(光デバイス用結晶)生産量世界一、時計用サファイアのトップメーカーです。本郷台駅の北側で駅から徒歩7分の位置にあります。



※さかえグリーンサポーター

「栄区まちづくり行動計画」(H22年2月12日策定)によって、栄区がつなぐ「緑地の持続的かつ適切な管理のため、区民活動団体、学校や企業との連携」の具体策として発足した。(株)信光社はさかえグリーンサポーターの第1号として3月25日に登録した。

まず8日に新入社員を中心に8名が竹林に入って間伐をしました。18日には米澤社長始め幹部社員を含む22名の人たちが竹林と炭焼広場の竹割り作業に分かれて交替しながら作業をしました。新入社員の中には初めて竹に触ったという人もいて、「竹は重かった」と顔を紅潮させていました。同社はこの後は荒井沢市民の森でも活動します。



ふじやま公園の植物

アマチャ(ユキシタ科)

本州、四国、九州で栽培される日本特産種。ヤマアジサイの変種が原点と言われます。また、伊豆半島の山地に自生するアマギアマチャとよく似ています。高さ70cm~1m、葉は楕円形で対生、先端は尖っていて葉質は薄い。

繁殖は株分けか挿し木(9月中旬~)が適しています。8月中旬ころ葉をつんで天日で乾燥させ、発酵と酵素により、砂糖以上の甘味になります。アマチャは砂糖の代わりとして、色々の物に使われています。



平成22年7月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	2日(金)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	19日(月)	古文書解読勉強会	25日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	1日(木)
里山部会 作業	10日(土) 17日(土) 25日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	4日(日) 15日(木) 18日(日)
工作棟部会 部会	28日(水)	クリーンアップ	6日(火) 20日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	10日(土)
ホームページ制作打合せ	調整中	印刷	13日(火)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作 の日	7月18日(日) 10時～12時 13時～15時	竹炭バスケット	無料	当日受付 先着各12名
篆刻 3回コース	7月25日(日) 13時～15時 8月8日(日) 13時～15時 9月12日(日) 13時～15時	誰でもできる篆刻	500円	6月29日(火)
第55回初心者 茶道体験教室	8月21日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみませんか。平服でお越しください。男性の方もどうぞ	500円 但し 教材費	7月31日(土) 先着10名

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：特に指定がなければ12名。応募者多数のときは抽選。
 (3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・



◆流しわんこそめんと竹細工

開催日時：7月4日(日) 10時～12時 竹細工 「風車・七夕のミニ笹飾り・巻き簀」
 11時～12時 流しわんこそめん

場所：中庭

七夕祭りの一時、青竹を流れるわんこそめんと竹工作で楽しみませんか

流しわんこそめんのみ 200円 (先着100名様限定)

竹工作は無料です 当日受け付けます



◆七夕祭りのご案内

開催日時：7月3日(土)～7月7日(水) 10時～15時まで (7月3日は11時から)

期間中古民家縁側に竹を立て掛けます。来園の皆様には用意した短冊に願い事を書き竹に取り付け、御一緒に彦星・織姫星に願いを託されては如何ですか。

- | | | | |
|----------|--------------------------|------|------|
| ・開館時間 | ： 9:00～17:00 | ・入館料 | ： 無料 |
| ・休館日 | ： 7月7日(水) | | |
| ・クリーンアップ | ： 7月6日(火) 20日(火) 10時～11時 | | |

※お詫び

ふじやまだより第88号のうち若干の部数に乱丁がありました。
 ご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。

★本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL: 896-0590 FAX: 896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。